

一般入学試験 [2教科選択型]

A日程前期・B日程・C日程

他大学との併願可

本学を専願する者

学部併願可

学部併願不可

現役生以外も可

現役生のみ可

地方試験会場

POINT

- 総合点が80%以上の入学者全員に、初年度年間学費の半額を減免します(A日程のみ)。詳しくは>>P.10
2年次以降も学業成績が優秀な方には、年間学費の半額を減免します。
- 「英語」・「国語」・「数学」の3教科から2教科を選択する方式です。
- 試験地は全国12会場。遠方にお住まいの方も、より近い試験会場を受験できます(日程により試験会場は異なります)。

入試日程

日程	出願期間 消印有効	試験日	合格発表日 (郵送のみ)	入学手續締切日	
				1次締切 (入学金納付)	2次締切 (入学金以外の学費等納付)
A日程前期 学費減免	1/7(月)~1/16(水)	1/25(金) 1/26(土)	2/2(土)	2/15(金)	2/22(金)
B日程	1/28(月)~2/12(火)	2/19(火)	2/26(火)	3/11(月)	
C日程	2/12(火)~3/4(月)	3/12(火)	3/18(月)	3/22(金)	

※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。

試験地

- A日程前期** 1/25(金) 大阪(本学)・東京・金沢・名古屋・京都・姫路・和歌山・米子・岡山・広島・高松・福岡
1/26(土) 大阪(本学)
- B日程** 大阪(本学)・京都・姫路・和歌山・岡山・高松・福岡
- C日程** 大阪(本学)・京都・姫路・和歌山・岡山・高松・福岡

選抜方法

2教科選択型

3教科出題される中から2教科を選択(解答時間:80分)



- 学科試験と資格に対する加点評価の総合点により判定します。
- 同一日程の試験は、各入試型・試験日の受験数をもとに募集人員を按分し、可否を判定します。
- 経営学部においては、当該学部の他学科に合格と判定することもあります。
- 選択教科間における得点調整は行いません。
- 100%マークセンス方式。
- 解答する問題は、試験当日、試験問題を見てから選択します。また、解答時間は自由に配分できます。
- 外国語学部を受験する者は「英語」の解答が必須です。

出題範囲

【英語】 コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II
【国語】 国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B **【数学】** 数学I、数学A

一般入学試験 [高得点1教科型]

A日程後期

他大学との併願可

本学を専願する者

学部併願可

学部併願不可

現役生以外も可

現役生のみ可

地方試験会場

POINT

- 総合点が80%以上の入学者全員に、初年度年間学費の半額を減免します。詳しくは>>P.10
2年次も学業成績が優秀な方には、年間学費の半額を減免します。
- 「英語」または「国語」から1教科を選択する方式です。
- 選択教科を2教科受験した場合は、得点の高い教科で判定します。

入試日程

日程	出願期間 消印有効	試験日	合格発表日 (郵送のみ)	入学手続締切日	
				1次締切 (入学金納付)	2次締切 (入学金以外の学費等納付)
A日程後期 学費減免	1/7(月)~1/25(金)	2/4(月) 2/5(火)	2/12(火)	2/22(金)	3/5(火)

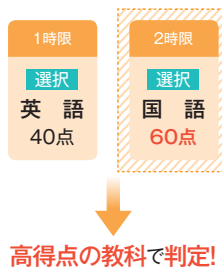
※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。

試験地

本学

選抜方法

高得点1教科型 1教科で合否を判定する方式

時限	教科	配点	時間	
1時限	選択 英語	100点	60分	1~2時限までの2教科を受験することも可能です。その場合は、高得点の教科で判定します。 【例】英語と国語を選択した場合 
2時限	選択 国語	100点	60分	

= 100点 + 資格に対する加点評価

- 学科試験と資格に対する加点評価の総合点により判定します。
- 同一日程の試験は、各入試型・試験日の受験数をもとに募集人員を按分し、合否を判定します。
- 選択教科間における得点調整は行いません。
- 100%マークセンス方式。

出題範囲

【英語】コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II
 【国語】国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B

一般入学試験 [総合評価型]

C日程

他大学との併願可

本学を専願する者

学部併願可

学部併願不可

現役生以外も可

現役生のみ可

地方試験会場

POINT

1 「英語」・「国語」・「数学」の3教科から1教科を選択および、小論文と面接で受験する方式です。

※2教科選択型との同時出願および学部併願はできません。

入試日程

日程	出願期間 消印有効	試験日	合格発表日 (郵送のみ)	入学手続締切日
C日程	2/12(火)~3/4(月)	3/12(火)	3/18(月)	3/22(金)

※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。

試験地

本学

選抜方法

総合評価型

3教科出題される中から1教科を選択および小論文(解答時間:80分)



- 1 学科試験と小論文・面接・出願書類を総合評価して判定します。
- 2 同一日程の試験は、各入試型の受験数をもとに募集人員を按分し、合否を判定します。
- 3 経営学部においては、当該学部の他学科に合格と判定することもあります。
- 4 選択教科間における得点調整は行いません。
- 5 学科試験は100%マークセンス方式。
- 6 解答する問題は、試験当日、試験問題を見てから選択します。また、解答時間は自由に配分できます。
- 7 外国語学部を受験する者は「英語」の解答が必須です。

出題範囲

【英語】コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II
 【国語】国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B 【数学】数学I、数学A

大学

短大

センター利用入試

A日程・B日程

他大学との併願可

本学を専願する者

学部併願可

学部併願不可

現役生以外も可

現役生のみ可

地方試験会場

POINT

- 成績優秀者には4年間(短大は2年間) **学費減免制度**が適用されます(A日程のみ)。詳しくは▶P.10
総合点が80%以上の入学者全員に、**初年度年間学費の半額**を減免
2年次以降も学業成績が優秀な方には、**年間学費の半額**を減免
- 大学入試センター試験の成績で合否を判定します。本学独自試験はありません。
- 「センター利用入試(A日程)」と「一般入試(A日程)」、「センター利用入試(B日程)」と「一般入試(B日程またはC日程)」を**同時に**出願すると、「センター利用入試」の**入学検定料が最大7学部まで免除**されます。
- 同一日程に**最大7学部**まで出願することが可能です。各学部ごとに判定されるため、合格のチャンスが広がります。
- 大学入試センター試験後に出願可能です。また、国公立大学前期日程合格発表後に入学手続きが可能です(B日程のみ)。

入試日程

日程	出願期間 消印有効	合格発表日 (郵送のみ)	入学手続締切日	
			1次締切 (入学金納付)	2次締切 (入学金以外の学費等納付)
A日程 学費減免	1/7(月)~1/25(金)	2/12(火)	2/22(金)	3/5(火)
B日程	1/28(月)~3/4(月)	3/18(月)	3/22(金)	

※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。

出願資格

平成31年度大学入試センター試験(2019年1月19日(土)、20日(日)実施)または平成30年度大学入試センター試験(2018年1月13日(土)、14日(日)実施)を受験した者。

※大学の場合、各学部で指定する必須教科・科目および選択教科・科目を受験していない場合は不合格となります。

入学検定料(一般入試との同時出願で入学検定料が免除)

大学

[1出願] **15,000円**

※2学部以上出願する場合は、1学部につき5,000円ずつ加算されます。
※短大との併願は不可。

短大

[1出願] **15,000円**

※大学との併願は不可。

選抜方法

大学入試センター試験の成績で合否を判定します。本学独自試験はありません。

大学 2教科2科目利用入試

学部	教科・科目	配点	理科①を選択した場合
商学部 経営学部 法学部 外国語学部 国際学部	必須 外国語	200点	「理科①」の「基礎」を付した基礎科目の場合は2科目。 (2科目で1科目分として扱います) 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」
	選択 国語 地理歴史 公民 数学① 数学② 理科① 理科②	200点	
情報学部	必須 外国語	200点	
	選択 数学① 数学② 理科① 理科②	200点	

短大 1教科1科目利用入試

学科	教科・科目	配点	理科①を選択した場合
経営実務科	選択 外国語 国語 地理歴史 公民 数学① 数学② 理科① 理科②	200点	「理科①」の「基礎」を付した基礎科目の場合は2科目。 (2科目で1科目分として扱います) 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」

- 1 大学入試センター試験の成績と出願書類を総合判定し合格者を決定します。
- 2 大学入試センター試験の配点で、100点のものは200点に換算します。
- 3 「英語」は筆記試験200点を150点に換算し、リスニング50点を加えた200点とします。
ただし、「英語リスニング免除」の者は、筆記試験のみの200点とします。
- 4 2科目以上解答した場合は、高得点の科目で判定します。ただし、「地理歴史、公民」および「理科②」においては、第1解答科目の得点で判定します。
- 5 「国語」は近代以降の文章のみを対象とします。したがって、「古文」「漢文」を解答している場合でも、近代以降の文章の得点を2倍して判定します。
- 6 経営学部においては、当該学部の他学科に合格と判定することもあります。